

『看護研究第1回目』研修会実施報告

日時 : 平成31年4月20日(土)

対象者 : 卒後4年スタッフ11名 アドバイザー3名 部署研究スタッフ1名

参加者数 : 15名

目的 : 看護研究の取り組み方法と実際を知り、看護の創造性を養う事ができる

＜講師の紹介＞

山陽学園大学 中木里実先生
順天堂大学 平岡玲子先生
先生方には昨年度に引き続き、
今年度もご指導いただきます。

今年度のアドバイザーの方々は、

2B病棟 主査

3B病棟 主査

中央手術室 係長の3名です。



＜内容＞



看護研究1回目は、まず「看護研究とは何か」「研究テーマを明確にするまでのプロセスシート」等の事前課題もとに、対象者がプレゼンテーションを行いました。そして、各自が考えてきたテーマをもとに1年間研究を進めていく4グループが決定しました。

グループ決定後、各グループに分かれて文献検索を行い、研究テーマに関する知識を深めるとともに、先行研究の内容を吟味し、自分たちの研究の意義を考える時間となりました。文献検索を行いながら先生やアドバイザーからご指導いただき、積極的に質問しながら

研究内容について深めていくことで、「初めての研究で不安だったが今後の方向性について学ぶことができた」等の前向きな意見が聞かれました。研修の後半では、先生から「研究計画書」について講義していただき、今後の課題とともに看護師が研究をする意義と研究の進め方を学びました。

卒後4年目スタッフを対象とした看護研究の研修は、1月の院内看護研究発表を目指し、5回の研修を予定しています。グループメンバーみんなで協力して進めていってください。